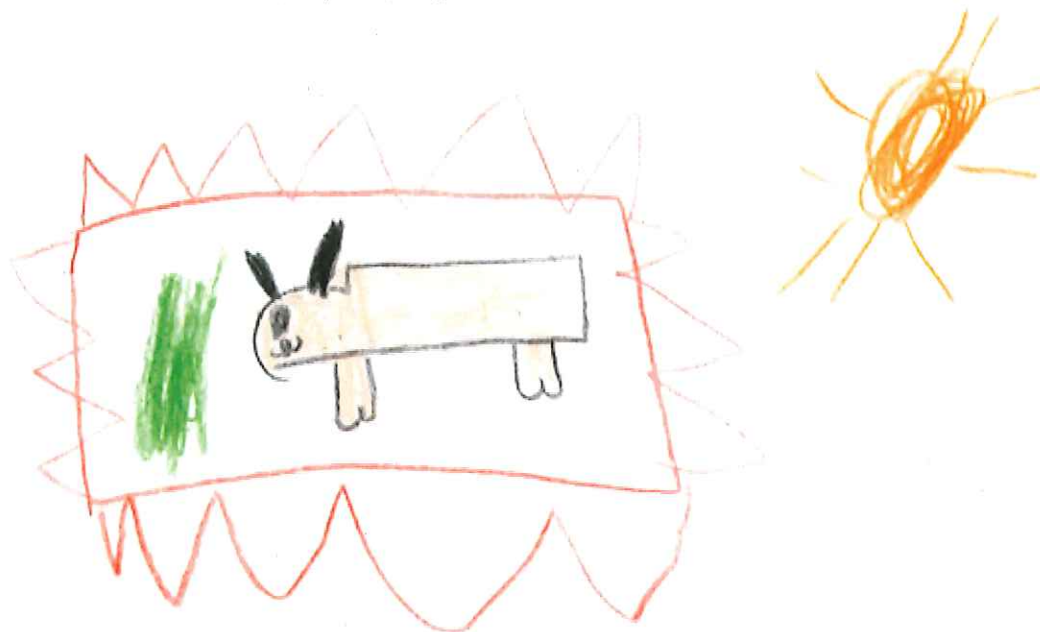


ひょうごらくのうメモ

平成27年6月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名 “かわいいうし” 小川 莉空 5才 (和歌山県)
目次 (第32回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 27年5月、6月
3	計画生産推進一覧表《27年度5月》
4	用途別販売成績《27年度5月》
5	生乳検査実績速報《27年度5月》
6	淡路家畜市場情報《27年度5月》
7	隣県家畜市場情報《27年度5月》
8	北海道産牛価格情勢《27年度5月》
9	北海道乳牛産地情報《27年度5月》
10	牛群成績平均情報《27年度5月》
11	乳用牛改良情報《27年5月》
12	輸入粗飼料の情勢《27年度5月》
13	平成27年度 兵庫県酪連が実施する酪農振興関連事業
14	兵庫県酪農農業協同組合設立に向けたこれまでの取り組みの経過概要
15	6月1日牛乳の日 酪農家の県知事訪問レポート
16	6月1日牛乳の日 酪農家の県知事訪問 6月2日神戸新聞より
17	6月1日牛乳の日 酪農家の県知事訪問 6月10日全酪新報より
18	牛の快適性を高めて、もうかる酪農を目指す 丸尾 建城 さん (酪農ジャーナル6月号)
19	暑熱対策について

酪農メモ

平成27年6月
兵庫県酪連

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成27年4月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成27年 4月	625.0	99.7
平成27年 5月		
平成27年 6月		
平成27年 7月		
平成27年 8月		
平成27年 9月		
平成27年10月		
平成27年11月		
平成27年12月		
平成28年 1月		
平成28年 2月		
平成28年 3月		
平成27年度累計	625.0	99.7

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く）

（平成27年4月・前年より534.9減、・受託9団体中3団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成27年度累計	87,282,708	94.4	89.8	
平成27年 4月	7,579,585	95.4	90.2	327
平成27年 5月	7,641,564	93.5	89.2	324
平成27年 6月				
平成27年 7月				
平成27年 8月				
平成27年 9月				
平成27年10月				
平成27年11月				
平成27年12月				
平成28年 1月				
平成28年 2月				
平成28年 3月				
平成27年度累計	15,221,149	82.6	83.5	

3. 行事メモ <平成27年4月、5月>

5月

◆ 20日 事務担当者会

事業担当者会議が開催され、別紙のとおり事業の説明が行われました。

◆ 29日 兵庫県酪農農業協同組合連合会 理事会

（報告事項）

- 1) 平成27年度計画生産推進状況について
- 2) 平成26年度酪農振興事業（奨励事業）の実績について
- 3) 平成26年度高品質乳生産対策事業の精算について

- 4) 近畿生乳販連について
- 5) 兵庫県酪農農業協同組合の設立に向けた取組み状況について
- 6) 新酪農ヘルパー利用組合の設立に向けた取組み状況について
- 7) 乳用初妊牛の導入に対する助成について

(協議事項)

- 1) 平成26年度事業報告並びに収支決算について
- 2) 平成27年度事業画並びに収支予定計画について
- 3) 第57回通常総会の開催及び提出議案について
- 4) 総会運営について
- 5) 平成27年度酪農振興事業(奨励事業)の実施及び要領の一部改正について
- 6) 酪農経営安定化対策補完事業(牛群検定)の平成27年度要領の制定について
- 7) 兵庫県酪農ヘルパー事業円滑化事業実要領の一部改正及び実施計画について
- 8) 就業規則の一部改正について
- 9) 平成27年度借入金の最高限度額について
- 10) 平成27年度余裕金の運用について
- 11) 全酪連の回転出資金の出資振り向けについて
- 12) 兵庫県畜産協会の役員候補者の推薦について

協議事項は、原案通り協議決定されました。なお、平成27年度酪農振興事業(奨励事業)の内容は、別紙「平成27年度兵庫県酪連が実施する酪農振興関連事業」のとおりとなっています。

4. 行事予定<平成27年6月、7月>

6月16日 酪農研習会(兵庫県和田山庁舎)

6月30日 第57回通常総会、及び理事会、監事会

7月 1日 内部会議

6月精液配布コース予定日

2日但馬コース 16日西播コース 17日淡路コース 23日東播コース
30日丹波コース

7月精液配布コース予定日

7日但馬コース 21日西播コース 22日淡路コース 28日東播コース

平成27年度5月分計画生産推進一覽表

委託団体名	5月分		前年対比	今年度累計	前年対比	月別	總受託乳量	(単位:kg, %)	
	生乳生産乳量	前年対比						前年対比	前年対比
兵庫六甲農業協同組合	1,631,720.0	99.7	3,219,930.0	99.0	4月	7,579,585.0	95.4		
みのり農業協同組合	446,750.0	99.4	882,090.0	97.5	5月	7,641,564.0	93.5		
東播磨農業協同組合	1,862,331.0	91.2	3,706,371.0	92.1	6月		0.0		
西播磨農業協同組合	620,117.0	109.8	1,229,348.0	110.4	第1四半期	15,221,149.0			
たじま農業協同組合	48,330.0	79.4	96,040.0	80.7	7月		0.0		
北但酪農業協同組合	214,661.0	95.6	413,503.0	92.5	8月		0.0		
兵部丹但酪農業協同組合	477,766.0	101.6	937,143.0	100.0	9月		0.0		
淡路日の出農業協同組合	439,250.0	117.8	874,470.0	119.6	第2四半期	0.0			
淡路島酪農業協同組合	1,900,619.0	80.7	3,860,254.0	84.1	10月		0.0		
					11月		0.0		
					12月		0.0		
					第3四半期	0.0			
					1月		0.0		
					2月		0.0		
					3月		0.0		
					第4四半期	0.0	0.0		
合計	7,641,564.0	93.5	15,221,149.0	94.4	合計	15,221,149.0			

公共施設分		5月分	今年度
委託団体名	生乳生産乳量	累計	累計
兵庫六甲農協			
みのり農協			
東播磨農協	22,289.0	43,739.0	
西播磨農協	2,271.0	5,043.0	
たじま農協			
北但酪農協			
兵部丹但酪農協			
日の出農協			
淡路島酪農協	24,857.0	50,574.0	
合計	49,417.0	99,356.0	

公共施設分		5月分	今年度
委託団体名	生乳生産乳量	総乳量	総乳量
兵庫六甲農協		1,631,720.0	3,219,930.0
みのり農協		446,750.0	882,090.0
東播磨農協		1,862,331.0	3,750,110.0
西播磨農協		622,388.0	1,234,391.0
たじま農協		48,330.0	98,040.0
北但酪農協		214,661.0	413,503.0
兵部丹但酪農協		477,766.0	937,143.0
日の出農協		439,250.0	874,470.0
淡路島酪農協		1,925,476.0	3,910,838.0
合計		7,690,981.0	15,320,505.0

公共施設分		農家戸数	
4月1日	増減数	H27.5.1	前年対比
49	-1	48	94.1%
19	0	19	95.0%
46	-1	45	90.0%
15	0	15	100.0%
3	0	3	100.0%
14	0	14	100.0%
26	0	26	100.0%
28	0	28	127.3%
127	-1	126	86.9%
327	-3	324	93.6%

*戸数参考:「個人別乳量報告に係る原産地等報告書」

平成27年度5月用途別販売実績（速報）

平成27年6月15日
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	5月		4-5月累計		指定団体	5月		4-5月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	329,135	100.9 (101.2)	640,390	100.9 (101.1)	北海道	329,135	100.9	640,390	100.9
青森	5,389	91.4	10,609	91.4					
岩手	17,755	99.0	34,782	98.6					
宮城	10,505	98.8	20,601	98.7					
秋田	2,409	97.8	4,767	97.3					
山形	5,992	101.3	11,758	100.8					
福島	6,171	96.4	12,243	96.7					
東北生乳販連	48,222	97.9	94,760	97.7	東北生乳販連	48,221	97.9	94,758	97.7
茨城	14,157	98.0	27,942	97.7					
栃木	28,923	104.4	56,720	104.0					
群馬	19,033	98.9	37,572	98.7					
埼玉	5,331	96.3	10,488	95.1					
千葉	19,104	98.0	37,841	98.2					
東京	883	98.8	1,743	98.0					
神奈川	3,553	95.8	7,036	95.4					
山梨	1,107	98.9	2,165	99.4					
静岡	7,701	99.2	15,141	97.8					
関東生乳販連	99,791	99.9	196,650	99.5	関東生乳販連	99,791	99.9	196,650	99.5
新潟	4,397	96.1	8,756	97.0					
富山	1,134	94.6	2,223	94.0					
石川	1,932	98.3	3,805	96.9					
福井	590	100.5	1,163	100.6					
北陸酪連	8,054	96.7	15,947	96.8	北陸酪連	8,054	96.7	15,947	96.8
長野	8,747	97.8	17,161	97.5					
岐阜	3,573	95.1	7,039	95.0					
愛知	16,612	97.9	32,972	97.3					
三重	4,613	95.7	9,189	96.5					
東海酪連	33,545	97.3	66,361	97.0	東海酪連	33,545	97.3	66,361	97.0
滋賀	1,737	111.6	3,433	111.6					
京都	1,984	97.2	3,915	96.8					
大阪	899	98.7	1,761	97.1					
兵庫	7,642	93.5	15,221	94.4					
奈良	2,288	102.6	4,514	102.4					
和歌山	422	100.7	854	101.4					
近畿生乳販連	14,972	97.6	29,699	98.0	近畿生乳販連	14,972	97.6	29,699	98.0
鳥取	4,965	100.2	9,800	99.6					
島根	5,553	101.7	10,961	101.4					
岡山	8,462	98.9	16,674	98.7					
広島	4,341	95.3	8,509	94.8					
山口	1,515	100.9	2,987	99.3					
中国生乳販連	24,837	99.2 (99.3)	48,930	98.8 (98.8)	中国生乳販連	24,837	99.2	48,930	98.8
徳島	2,855	96.6	5,645	95.8					
香川	3,121	96.8	6,159	96.8					
愛媛	2,721	86.3	5,375	85.3					
高知	1,937	96.3	3,910	98.4					
四国生乳販連	10,634	93.7	21,089	93.6	四国生乳販連	10,634	93.7	21,089	93.6
福岡	7,351	100.1	14,643	99.9					
佐賀	1,498	96.0	2,959	95.6					
長崎	3,844	89.0	7,679	90.0					
熊本	22,208	103.1	43,985	102.4					
大分	6,788	97.6	13,501	97.3					
宮崎	7,640	99.3	15,178	98.7					
鹿児島	8,494	100.3	16,843	100.0					
九州生乳販連	57,822	99.9 (100.8)	114,788	99.5 (100.5)	九州生乳販連	57,822	99.9	114,788	99.5
都府県	297,877	98.8 (99.0)	588,223	98.5 (98.7)	都府県	297,875	98.8	588,221	98.5
合計	627,011	99.9 (100.1)	1,228,613	99.7 (100.0)	合計	627,010	99.9	1,228,611	99.7

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	5月		4-5月累計		指定団体	5月		4-5月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	60,152	109.3	113,030	107.2	北海道	1,806	120.9	3,435	117.6
東北生乳販連	34,464	97.5	66,498	99.1	東北生乳販連	6,927	124.0	13,515	122.3
関東生乳販連	74,985	102.4	144,578	102.2	関東生乳販連	13,617	97.8	26,373	96.9
北陸酪連	7,694	96.7	15,171	97.7	北陸酪連	259	110.7	512	109.0
東海酪連	27,936	96.1	53,983	95.8	東海酪連	4,090	110.0	7,973	110.0
近畿生乳販連	14,016	98.1	27,692	98.6	近畿生乳販連	918	100.0	1,800	99.9
中国生乳販連	17,506	97.2	34,370	97.8	中国生乳販連	5,295	103.1	10,441	101.7
四国生乳販連	9,748	94.2	18,930	94.6	四国生乳販連	232	87.6	446	87.3
九州生乳販連	41,511	98.3	78,899	98.6	九州生乳販連	7,115	108.5	13,859	109.1
都府県	227,860	98.9	440,120	99.2	都府県	38,452	105.8	74,919	105.1
合計	288,012	100.9	553,150	100.7	合計	40,259	106.4	78,354	105.6

5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

6) 生乳-4等向け

指定団体	5月		4-5月累計		指定団体	5月		4-5月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	126,771	104.1	245,008	106.1	北海道	105,642	98.7	210,142	98.1
東北生乳販連	4,864	80.6	10,666	74.9	東北生乳販連	1,714	85.9	3,549	88.3
関東生乳販連	9,249	85.5	21,806	87.6	関東生乳販連	1,881	100.5	3,763	98.2
北陸酪連	43	54.6	150	41.3	北陸酪連	53	96.5	104	95.4
東海酪連	949	76.2	3,270	84.1	東海酪連	415	123.2	796	122.7
近畿生乳販連	36	27.5	203	49.7	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	1,077	115.4	2,215	100.8	中国生乳販連	925	100.5	1,837	98.4
四国生乳販連	472	86.3	1,363	81.9	四国生乳販連	175	101.1	335	100.1
九州生乳販連	5,817	96.1	15,352	92.4	九州生乳販連	3,290	111.0	6,492	111.6
都府県	22,507	87.1	55,025	85.6	都府県	8,452	101.6	16,875	101.5
合計	149,279	101.1	300,033	101.7	合計	114,093	98.9	227,017	98.4

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	5月		4-5月累計		指定団体	5月		4-5月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	34,763	85.3	68,775	84.6	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	252	84.7	530	93.3	東北生乳販連	1	103.3	2	101.7
関東生乳販連	60	118.3	129	121.5	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	5	112.2	10	108.9	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	155	116.9	340	125.0	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	-	4	-	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	34	96.1	67	101.7	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	7	89.2	15	110.6	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	90	92.0	187	102.7	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	604	96.6	1,281	105.4	都府県	1	103.3	2	101.7
合計	35,368	85.4	70,056	84.9	合計	1	103.3	2	101.7

注1) この速報は、キロ(kg)で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) ホクレンの26年8月取引分より、「はっ酵乳等向け」の一部が「生クリーム等向け」に振り分けられるようになったため、「北海道」、「合計」の前年比を実態に合わせています。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成27年5月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.77%(前年同月-0.07%)、乳蛋白質率3.25%(前年同月比-0.03%)、無脂固形分率8.67%(前年同月比-0.02%)、体細胞数26.5万/ml(前年同月比-2.0万/ml)、細菌数12.7万/ml(前年同月比+7.4万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	48	49	3.74	3.87	3.24	3.25	8.64	8.66	30.2	29.2	12.6	6.3
播 州	77	78	3.77	3.87	3.27	3.29	8.69	8.71	28.6	29.5	6.6	7.7
丹 但	40	40	3.74	3.89	3.29	3.34	8.69	8.74	31.8	34.7	54.0	11.8
淡 路	146	148	3.78	3.90	3.24	3.26	8.66	8.66	22.8	22.5	4.7	5.1
県 平 均	311	315	3.77	3.89	3.25	3.27	8.67	8.68	26.5	26.9	12.7	6.8

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	144	63.2	66.7	32.6	43.8	77.1
播 州	230	54.8	70.9	48.7	49.6	85.7
丹 但	120	55.0	73.3	55.0	47.5	85.8
淡 路	434	64.7	59.0	40.8	73.5	90.1
県 平 均	928	60.8	65.0	43.3	59.6	86.4

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	144	3.74	63.2	3.24	66.7	8.64	32.6	30.2	43.8	12.6	77.1
みのり	54	3.68	44.4	3.17	48.1	8.60	25.9	36.3	37.0	6.7	83.3
東 播	131	3.77	58.0	3.28	77.1	8.70	52.7	28.1	48.9	7.5	84.0
西 播	45	3.88	57.8	3.34	80.0	8.77	64.4	20.7	66.7	3.8	93.3
北 但	36	3.68	50.0	3.26	69.4	8.72	44.4	27.9	41.7	3.2	91.7
兵庫丹但	75	3.76	54.7	3.29	73.3	8.68	60.0	35.4	45.3	83.9	84.0
たじま	9	3.84	77.8	3.36	88.9	8.63	55.6	17.8	88.9	8.6	77.8
淡路日の出	79	3.73	63.3	3.19	48.1	8.59	31.6	29.8	68.4	7.5	87.3
淡路島	355	3.79	65.1	3.25	61.4	8.67	42.8	21.2	74.6	4.1	90.7
県 平 均	928	3.77	60.8	3.25	65.0	8.67	43.3	26.5	59.6	12.7	86.4

淡路家畜市場情報

平成27年5月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	18	183,120	216,000	124,200			54
前回	30	167,184		218,160	6,480			54	15,936	9.5%	
前年	28	163,350		197,640	41,040			56	19,770	12.1%	
オス	今回	32	208,744	271,080	64,800			54			
	前回	28	204,891	245,160	78,840			54	3,853	1.9%	
	前年	27	203,920	228,960	13,240			53	4,824	2.4%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	1	41,040	41,040	41,040			55
前回	4	49,680		52,920	44,280			53	-8,640	-17.4%	
前年											
オス	今回	23	76,915	104,760	25,920			49			
	前回	25	71,928	96,120	11,880			50	4,987	6.9%	
	前年	21	54,874	82,080	1,080			51	22,041	40.2%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成27年4月25日・前年は平成26年5月9日

平成27年5月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	25	194,486	260,280	1,080			55
前回	18	183,120		216,000	124,200			54	11,366	6.2%	
前年	26	183,226		204,120	153,360			56	11,260	6.1%	
オス	今回	31	236,450	277,560	112,320			55			
	前回	32	208,744	271,080	64,800			54	27,706	13.3%	
	前年	29	206,652	239,760	129,600			55	29,798	14.4%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	1	57,240	57,240	57,240			58
前回	1	41,040		41,040	41,040			55	16,200	39.5%	
前年											
オス	今回	8	71,685	89,640	54,000			50			
	前回	23	76,915	104,760	25,920			49	-5,230	-6.8%	
	前年	12	63,630	89,640	1,080			51	8,055	12.7%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成27年5月9日・前年は平成26年5月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島-三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
24年次	30,432	1,134	29,466	2,818	31,175	555	34,426	132,079	
25年次	39,224	1,064	39,408	2,591	40,251	535	47,630	134,379	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
26	1	46,603	112	42,450	224	52,585	37	43,597	11,311
	2	45,737	102	41,930	195	45,423	50	49,809	9,677
	3	49,773	77	46,911	192	46,561	32	53,347	10,165
	4	54,930	72	48,833	104	56,765	25	58,897	10,659
	5	57,352	48	55,446	175	63,981	29	57,907	9,951
	6	70,999	50	66,441	121	91,286	21	63,695	9,279
	7	65,006	63	60,167	195	65,218	31	53,529	11,416
	8	43,655	57	43,599	187	47,680	27	39,446	10,422
	9	36,863	113	26,139	209	25,615	46	34,305	11,533
	10	31,726	117	26,287	225	23,409	43	31,458	10,584
	11	37,254	87	29,091	208	35,460	48	36,298	9,894
	12	35,419	93	29,722	202	39,052	44	41,177	9,733
27	1	42,435	89	30,627	199	37,896	45	42,589	9,941
	2	45,736	89	42,098	171	47,849	23	48,291	9,125
	3	50,936	99	44,416	173	52,522	19	53,492	10,032
	4	52,510	79	53,030	196	62,554	25	62,662	10,143
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島-三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
24年次	106,019	3,091	101,180	4,656	139,380	3,306	105,824	153,194	
25年次	137,628	3,156	136,753	4,398	168,714	3,078	147,093	144,430	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
26	1	163,922	251	152,846	409	192,214	293	161,446	12,966
	2	154,327	269	150,823	398	193,414	324	163,446	11,955
	3	157,029	283	151,637	397	196,899	289	163,118	12,262
	4	172,148	313	170,883	200	204,662	265	172,444	12,321
	5	176,829	219	174,222	423	209,894	208	172,745	11,702
	6	185,600	155	188,604	299	225,060	202	180,975	11,049
	7	168,076	246	176,616	421	229,940	162	179,289	12,423
	8	159,367	251	165,517	393	205,206	201	160,856	12,108
	9	153,253	353	144,159	376	197,263	215	155,993	14,410
	10	157,537	272	149,657	483	191,679	260	148,817	14,265
	11	151,215	370	144,909	406	188,195	318	154,006	13,596
	12	150,872	368	135,161	487	194,327	293	150,061	14,332
27	1	148,012	331	138,651	487	190,521	306	145,544	14,171
	2	150,483	333	148,141	419	198,664	291	150,936	13,728
	3	165,403	365	152,588	429	199,459	244	162,305	14,768
	4	171,570	316	168,726	492	224,249	257	184,720	14,248
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意下さい。

北海道産牛価格情勢

(平成27年5版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

27年5月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
			前年同月比(参考)	前年同月比(参考)	前年同月比(参考)
ホクレン南北海道市場	9日	577,000円	570,000円	7,000	101.2%
ホクレン十勝市場	12日	582,000円	557,000円	25,000	104.5%
ホクレン北見市場	13日	524,000円	557,000円	-33,000	94.1%
ホクレン釧路市場	20日	564,000円	553,000円	11,000	102.0%
ホクレン根室市場	21日	583,000円	556,000円	27,000	104.9%
ホクレン豊富市場	22日	552,000円	531,000円	21,000	104.0%
ホクレン十勝市場	26日	587,000円	586,000円	1,000	100.2%
	日	円	円	0	%
平均		572,000円	562,000円	10,000	101.8%

6月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン南北海道市場	5日	577,000円	503,000円
ホクレン北見市場	8日	524,000円	536,000円
ホクレン十勝市場	9日	585,000円	565,000円
ホクレン釧路市場	10日	564,000円	517,000円
ホクレン根室市場	11日	583,000円	523,000円
ホクレン豊富市場	18日	552,000円	509,000円
	日	円	円
	日	円	円
平均		572,000円	537,000円

7月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン北見市場	6日	511,000円
ホクレン十勝市場	7日	552,000円
ホクレン釧路市場	8日	501,000円
ホクレン根室市場	9日	519,000円
ホクレン南北海道市場	10日	462,000円
ホクレン豊富市場	16日	498,000円
	日	円
	日	円
平均		526,000円

兵庫県酪連 事業部購買課

北海道乳牛産地情報

(平成27年6月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	27~32	横遣い	札幌管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計99.1%、累計で98.7%、苫小牧管内月計で99.5%、累計で99.4%の実績となっております。
	初妊牛	50~56	やや弱含みやや弱含み	6月の初妊牛動向は、8月分純腹中心となり、相場も季節的なことから弱含みで推移すると思われませんが、育成農家としては、夏販は販売に向かないという意識の中からは授精を調整しているため販売頭数が少ないこと、酪農家は自家保留の傾向が強いことに加え、近隣の大型農家の導入も重なり、出回り頭数は少ないものと思われれます。
	経産牛	43~48	横遣い	根管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で99.9%、累計で100.2%、中標津管内月計で99.9%、累計で99.9%の実績となっております。
釧路管内	育成牛(10-12月令)	35~38	横遣い	6月の初妊牛動向は、8月分純腹中心で取引されるため、通常であれば値下がり傾向となります。ただし、地元への導入が低調な事、自家保留の実施などにより、出回り頭数が減少する可能性もあり、相場は大きく下がらず堅調に推移すると思われれます。夏季放牧の時期ですので、牛を採すのに時間を要する場合があります。導入を希望される時は時間に余裕をみて早めのオーダーをお願いたします。
	初妊牛	52~58	やや弱含みやや弱含み	帯広管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で103.3%、累計で103.2%の実績となっております。
	経産牛	45~50	横遣い	6月の初妊牛動向は、夏分純腹中心で取引されるため府県からの需要は弱まり、相場も弱含みで推移するものと思われれます。しかし、北海道内は夏場の暑い時期でも、比較的牛への負担が少ないことから、道内農家、特に大型の農家の需要が集中するため、価格の低下は緩やかになると思われれます。また、暑さが弱まり始める8月下旬から9月分、産子症の牛に一気に需要が集まることも見込まれますので、お早目のご注文をよろしくお願いたします。
道北管内	育成牛(10-12月令)	30~35	やや弱含み	道北管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で100.6%、累計で100.7%、北見管内月計で100%、累計で100.1%の実績となっております。
	初妊牛	50~56	弱含み	6月の初妊牛動向は、8月分純腹中心で都府県の需要が少なくなりますが、資源不足のため、ホルホ判別豚の希望は増えています。全体としては相場は弱含みで推移すると思われれます。一方、経産牛は即戦力として道内大型農家の需要も多く、価格は横ばいで推移すると思われれます。
	経産牛	45~50	横遣い	道内の5月中旬までの生乳生産量前年比は100.8%、累計で100.8%の実績となっております。
道南管内	育成牛(10-12月令)	30~38	横遣い	6月の初妊牛動向は、8月分純腹中心で取引され、通常であれば導入を避ける時期として、価格も下がる傾向にあります。道内の導入が低調であること、道内外の大型農家の導入が継続して行われていること(新規導入、更新等)、導入助成等による生乳生産維持、また出回り頭数の減少などの理由から大きな価格の下落は無いものと思われれます。和牛牛、F1子牛の高直維持により、初妊牛についても腹内についても価格差があります。大きく取引頭数が動く時期ではありませんが、資源も減少傾向にあるため、導入予定があまりまじら車めの注文をお願いいたします。
	初妊牛	50~57	やや弱含みやや弱含み	
	経産牛	45~50	横遣い	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

☎011-241-0765

《各事務所電話番号》
 札幌事務所 ☎(0154)82-1232
 帯広事務所 ☎(0155)37-6051
 道北事務所 ☎(01654)2-2368

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力賜り厚くお礼申し上げます。
 乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご連絡下さい。
 担当がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただいた上でご購入の支所と札幌支所がお世話申し上げます。
 また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

牛群成績平均情報 1

平成 27年 05月分

2015/06/09

64

1 / 2
兵庫 戸集計

年間累計 千円 (1戸平均) 41,611,460 (349,676) 4,241,058 (35,639) 2300日

検定日成績 (1戸平均) 検定乳量 1026kg 1106kg 1076kg 950kg

前回の検定から発行までの日数 平均 31日 平均 8.2日

牛群成績 戸数 143 147 147 143 143 140 140 112 136 136 133 132 127 119 119

牛群検定農家 体細胞情報 検定乳量 101kg 1097kg 1089kg 953kg

牛産 頭数 14 44 132 265 507 805 1010 786 461 292

240~305日間成績 乳量 8340kg 9329kg 9475kg 8997kg

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

検定日牛群構成 年 齢 1-11 2-8 3-11 5-1 6-4 8-6 4-6 5-9

搾乳管理 エニット 4.8台 1回平均 91分 1頭平均 13分

牛群成績平均情報 2

平成 27年 05月分

2015/06/09

64

2 / 2

兵庫 全 137 戸中 119 戸集計

13ヵ月 成績 検定月	授精		授精回数			授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数		授精回数						
	交配率	授精率	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数	授精回数					
5	872	7.3	35	2.7	41	37	91	14.6	57	2880	20.1	174	9	15	13	49	62	13	65	22	11	
6	805	6.8	33	2.8	42	37	88	16.3	58	3298	22.4	172	8	15	16	13	48	62	13	64	23	12
7	691	5.8	34	2.8	40	32	89	14.7	56	3373	22.9	171	8	15	16	13	48	62	13	64	23	12
8	688	5.8	37	2.8	43	36	83	13.7	52	3178	22.2	171	7	14	16	14	49	62	13	64	23	12
9	845	7.0	36	2.6	39	34	79	13.9	51	3008	21.0	171	7	14	16	15	49	62	13	63	24	12
10	945	7.9	35	2.6	38	34	86	14.8	51	2683	19.2	171	7	14	15	15	49	62	13	63	24	12
11	918	7.7	32	2.5	35	39	82	14.9	56	2438	17.4	174	7	13	15	15	51	62	13	63	24	12
12	1004	8.4	31	2.6	38	43	82	14.3	58	2295	16.9	177	7	13	14	14	52	61	13	63	23	11
1	976	8.2	33	2.6	37	41	92	15.6	56	2274	16.7	178	8	13	14	13	52	61	13	64	23	11
2	892	7.4	35	2.4	33	38	88	15.4	53	2866	17.8	174	8	14	14	14	50	61	13	64	24	11
3	1013	8.5	36	2.5	36	24	82	15.4	56	2412	18.3	177	8	14	15	13	49	61	13	64	24	11
4	863	7.3	36	2.6	38	4	84	15.4	53	2535	20.0	167	9	15	16	13	46	62	12	63	24	12
5	454	3.8	35	2.7	37	0	89	15.4	53	2401	20.2	168	9	14	17	13	47	62	12	63	25	12
平均・計	10492	88.2	34	2.6	18	36	87	14.8	52	2529	19.6	171	8	13	16	14	49	62	12	64	24	12
前年成績	10692	89.8	31	2.7	19	35	88	14.5	53	2277	19.1	171	9	14	15	15	48	62	12	65	22	11

()内は、1戸平均。

月	経産牛1頭当たり年間成績		P/F 比	
	乳量	乳脂率		
5	8796	3.90	8.79	0.86
6	8792	3.88	8.79	0.86
7	8777	3.92	8.79	0.85
8	8747	3.88	8.79	0.85
9	8750	3.92	8.79	0.85
10	8747	3.92	8.79	0.85
11	8758	3.92	8.79	0.85
12	8764	3.92	8.79	0.85
1	8773	3.92	8.79	0.85
2	8794	3.92	8.78	0.85
3	8788	3.91	8.78	0.86
4	8761	3.87	8.78	0.86

授精報告 頭数	未経産		経産		分 娩 後		頭 数
	頭 数	%	頭 数	%	頭 数	%	
299	1219	42	42	13	9	7	29
3673	290	18	30	22	13	18	18
1008	1008	21	26	21	12	21	21
3169	3169	26	25	19	11	19	19
繁殖に供さない牛 10 頭							

月別分娩 予定期間	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計頭数
頭数	4	10	14	15	15	17	17	8	2319
(初産)	8	16	15	20	20	14	14	4	200

年間 追加 除籍牛	追 加		除 籍		乳器除奪 (乳房炎)	繁殖 障害	肢蹄 疾患	消化 器病	起立 不能	低 能力	死 亡	乳 用 死却	計	除 籍 率
	頭数	%	頭数	%										
未経産	571	10.9	28.6	9.5	28.6	4.8	33.3	21						
1産	969	18.5	9.1	3.0	22.6	12.6	17.4	230	4					
2産	39	0.7	15.3	4.1	17.1	15.3	20.3	340	7					
3産以上	45	0.9	16.8	4.1	18.0	20.7	20.8	888	17					
除籍日までの年齢(歳-月)	6-1 (6-2) 5-7 4-9 4-10 5-11 5-4 6-2 5-3 6-1													
除籍日までの分娩後日数	242 (233) 415 202 263 278 250 329 336 335													

注) 除籍牛平均には乳用除籍は含まれておりません。

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県畜産 事業部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で購入しているもの)

総合指数順 (N T P)

《2015-2》

供給 種番	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型的EBV				血統情報		管理形質						
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄	乳用 強健 性	乳房	体高 得点	体細 胞入り 了	父牛	母系祖先	産子 数 /年	在群期間 産乳特性		
A	2	JP3H54828	グリーンハイヴレガリア ET	83,893	114,485	3,327	1,389	65	0.10	92	-0.28	44	-0.01	0.97	0.88	1.49	1.87	1.73	1.84	ハウス	×	ゴートウシ	6	101	100
D	3	JP3H54903	ストーンハイリバーンズ ET	49,010	157,168	3,078	2,038	37	-0.37	168	-0.09	56	-0.09	1.84	0.99	1.53	1.50	1.83	2.52	ハーンズ	×	ワイン	8	99	102
A	4	JP3H55177	エンデバー コスモ キヤラッシュ ET	70,820	186,714	3,069	2,249	75	-0.11	185	-0.1	56	-0.15	0.81	-0.20	1.47	0.58	0.55	2.09	ワタナベ	×	ジャコブ	6	89	101
A	5	JP3H54722	SPブランチハイバスター ET	81,767	132,504	3,010	1,314	79	0.27	131	0.15	54	0.11	0.16	0.29	0.17	0.54	0.47	2.37	ハバスター	×	ホーン	8	100	102
A	8	JP5H53562	オナーアームハートランドスター ET	38,979	93,131	2,867	899	49	0.14	101	0.22	46	0.17	-0.83	0.99	0.46	1.35	0.87	2.37	クワイ	×	アード	10	99	100
A	9	JP3H55046	オムラスイーサーヤルジャン ET	39,951	61,634	2,862	362	60	0.48	61	0.3	40	0.29	2.09	0.98	2.45	1.48	1.92	2.38	ハーンズ	×	ターハム	7	99	100
A	10	JP3H55206	エルムンズミスターブルックス	47,981	153,532	2,857	1,917	44	-0.27	163	-0.04	54	-0.07	0.81	0.29	1.48	0.85	0.96	2.30	ハーンズ	×	ジェコスターム	6	99	102
A	12	JP4H54859	モントラップ コールドンホルン ET	80,402	56,847	2,724	246	73	0.67	46	0.26	35	0.28	-0.27	0.25	-0.01	0.98	0.45	2.25	ホルン	×	ホーン	8	101	101
A	14	JP5H55084	オムラスイーサー ET	59,870	149,246	2,694	1,826	55	-0.14	150	-0.09	53	-0.06	1.50	0.01	0.74	0.36	0.89	2.08	フチ	×	ウ	6	99	100
A	16	JP5H54811	ケンロツクマロニータス	70,677	90,061	2,659	1,074	25	-0.16	101	0.07	42	0.07	0.65	0.64	0.97	1.81	1.44	2.15	ホルン	×	マド	6	101	101
A	17	JP3H55056	モニングビュー SHTL ヴラタス ET	97,821	130,478	2,653	1,695	33	-0.30	137	-0.1	43	-0.11	0.76	0.61	0.83	1.57	1.32	1.65	ワタナベ	×	ジャコブ	6	101	102
A	20	JP3H54717	グレンデューハイバスター ET	100,382	74,816	2,589	648	63	0.38	65	0.08	30	0.09	0.87	0.24	-0.03	1.46	1.11	2.25	ハバスター	×	ホーン	6	102	100
A	21	JP4H53508	ストリーマカール ジャズタイズ ET	102,253	70,546	2,578	934	6	-0.30	85	0.03	43	0.13	1.61	0.32	0.1	1.31	1.28	1.87	ホーン	×	BWRマール	5	102	100
A	23	JP3H54723	ハンカソンUF ストラパー ET	70,024	127,715	2,530	1,507	53	-0.05	127	-0.04	35	-0.13	0.17	0.58	0.92	1.65	1.34	2.41	エリート	×	ホリウ	6	100	100
A	24	JP3H54800	レディスマナー ブルジャ ET	29,935	103,479	2,509	1,385	22	-0.30	109	-0.11	49	0.04	1.34	1.01	1.97	1.33	1.53	2.87	ハーンズ	×	ゴートウシ	6	100	100
A	30	JP5H55145	NLBC ユグドラシル カライル	38,332	99,034	2,421	1,279	8	-0.39	121	0.09	42	0.01	0.20	1.01	1.25	1.69	1.60	1.91	ユース	×	クワイ	6	100	102
A	33	JP3H53655	エントレス ジアン	93,615	53,295	2,380	342	32	0.20	69	0.41	36	0.26	-1.41	-0.01	-0.76	1.59	0.44	2.53	ホリウ	×	ホーン	6	102	100
A	34	JP3H53999	シレットハイウェイ スパークリング ET	47,536	99,482	2,364	1,494	30	-0.26	81	-0.46	29	-0.18	2.62	1.11	2.74	2.32	2.63	2.45	ゴートウシ	×	ワタナベ	9	100	101
A	36	JP5H53812	WHG オーンヤニック ジェブアン ET	112,426	94,464	2,344	937	55	0.18	95	0.13	32	0.02	0.24	0.42	0.22	0.86	0.82	1.98	ホーン	×	ホーン	7	102	101
A	38	JP3H54884	ハイユー US アラタシタ ET	36,953	82,486	2,327	987	23	-0.15	92	0.06	38	0.06	1.58	1.07	1.99	1.13	1.70	2.37	ジェコスターム	×	クワイ	10	100	100

入手難易度

A: 配種希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 高配種希望(時期により入荷の少ないもの) C: 制限配布(少量入荷が限られているもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛核合着性形成不全症(OV)は掲載牛全頭検査済みで、保固牛については名号の後に*BVCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体系まで注文願います】

《2月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

総合指数順 (N T P) 《2015-2》

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)

供給 種番	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (H)	乳代 効果 (H)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定管理値)						体型のEBV				血統情報		管理形質						
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体格と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳房	決定 得点	体細胞 入コア	父牛	母系祖父	産子 精進率	在群期間法乳特進		
?	13	JP3H55182	ミュールカイト ショワテル プラネット ハズキ-ET *BYF	78,057	120,169	2,706	1,713	2	-0.59	141	-0.08	43	-0.11	1.56	0.88	1.18	2.04	2.15	1.89	プラネット	x	ショワテル	6	101	101
?	18	JP3H54970	ベリツラント エグザイル ET *BYF	73,288	100,584	2,634	1,297	18	-0.31	115	0.01	43	0.01	0.92	1.33	1.07	1.43	1.71	2.36	ミズカ-ハズキ	x	ハツカイ	7	101	101
?	26	JP3H55079	マツス子-114 ニホロ ET *BYF	79,070	73,368	2,475	654	47	0.22	76	0.19	37	0.16	1.02	0.88	0.22	1.37	1.30	2.04	ジェンカス-114	x	リチ	6	100	101
?	29	JP5H55329	イーグルビル PN フラストヨ-ET *BYF	93,531	103,946	2,427	1,138	42	-0.02	113	0.13	42	0.05	0.32	0.34	0.32	1.14	0.86	2.20	フラスヨ	x	オーマン	6	101	101
?	31	JP4H55358	TLM テュット シガナル *BYF	60,138	113,698	2,414	1,230	50	0.02	121	0.13	50	0.10	-0.54	0.08	-0.28	-0.12	-0.14	2.18	シヤ-ティン	x	ガ-ウ	6	100	100
?	32	JP5H55340	ウチ 豆オ ハ-ム ドリ- *BYF	57,813	135,417	2,400	1,671	42	-0.21	143	-0.03	46	-0.07	1.00	-0.28	0.85	1.18	1.01	2.45	フラスヨ	x	ユーサ	6	100	102
?	39	JP3H55488	WHG プール-スト イロ ET *BYF	60,010	132,744	2,322	1,635	54	-0.09	128	-0.14	37	-0.15	0.96	0.80	1.02	1.22	1.40	2.00	プラネット	x	ショワテル	6	100	101
							97,491	2,172	1,167	32	0.00	105	0.15	37	0.12	0.78	0.57	0.67	1.16	1.16	2.02				

入手 難 易 度

A:配希希望本数に依り供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の遅いもの) C:割当配布(非常に少量しか入荷できないもの) D:割当配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛板合管形成不全症(OV)は掲載牛全頭陰性。プラキスバイク(BY)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がO~Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県畜産 事業部 購買課

サイヤーサマリース 《2015-4》

T P I 順

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	信頼度			体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度		
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)			PRO (%)	体型	乳器	肢蹄	信頼度		父	母系祖父
B	1	7H11351	シーガルハイ スーパーサイヤー ET	TV TL	1,987	87	0.10	62	0.00	93	2.97	6.5	1.77	0.88	0.63	87	ロハスト × フラネット	7.5
A	2	7H11314	マウントフイールド SSI DCY モーガル ET	TR TV	1,114	82	0.32	35	0.00	99	3.04	4.5	2.85	2.59	3.50	97	ドロー × マーユ	6.2
B	7	7H11477	デスー BKM マッカセン 1174 ET	TV TL	775	38	0.08	31	0.06	96	2.9	2.8	2.90	2.81	2.28	91	アウカム × ヨトル	7.6
A	8	7H10721	デスー 521 ブックサム ET	TR TV	1,257	30	-0.14	48	0.08	99	2.85	4.5	1.70	1.24	1.03	99	フラネット × フェス	6.7
A	14	29H14142	コイン ファームス ドロシー ET	BY TV	1,227	29	-0.14	34	-0.04	99	2.76	5.2	2.14	2.45	2.33	99	ホルトン × フレット	10.2
A	24	1H08784	ハッジャヤー グラフ アニー フレディ-	TV TL	777	30	0.00	25	0.02	99	2.92	5.5	0.44	0.56	1.67	99	オーマン × ターハート	5.8
A	27	7H10849	レディース マナー PL シヤムロック ET	TR TV	959	40	0.04	16	-0.10	99	2.86	6.3	1.15	1.18	0.13	99	フラネット × ヨトル	7.1
A	29	1H09527	コーブ ホースサイド マッセイ ET	TV TL	637	43	0.14	35	0.12	99	2.65	2.8	0.89	1.27	0.62	98	マスコル × フレット	7.2
A	53	7H10606	デスー オブザーパー ET	TR TV	967	22	-0.12	28	0.00	99	2.85	5.5	1.72	2.30	-0.58	99	フラネット × オーマン	5.7
A	74	7H10723	デスー 527 スパール ET	TR TV	1,268	17	-0.22	24	-0.12	98	2.76	4.7	1.72	2.12	1.44	94	フラネット × ヨトル	6.3
B	87	29H14062	デスー シルズビー ET	BY TV	1,595	44	-0.14	39	-0.08	95	2.79	1.7	1.98	1.53	1.65	92	ホルトン × ヨトル	9.1

入手難易度

A: 配布希望本数に於いて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の激しいもの)。 C: 制限配布(非常に少量入荷が続いているもの)。 D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの)。 E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの。

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎且20日までに県下各凍結精液取扱団体まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。
特に未経産や尻幅のない小型の種牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定種雄牛(本会で扱いがあるもの)

L P I 順

バランスブリーディングガイド
《2015-4》

供給 難易	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)		乳脂肪 (%)		乳蛋白 (%)		体細胞 信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質 分娩能力	
					F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体形	尻		乳用強 健性	乳器	肢蹄	父牛	母系祖父		
A	7	29H14062	デスー シレスピー ET BYC	2,969	2,463	61	-0.25	66	-0.12	2.73	95%	12	7	4	9	11	ホルン × シトル	98
A	26	200H2644	ミスター スプリングス スモーキン	2,860	1,650	92	0.28	61	0.05	3.07	96%	11	10	15	6	10	ラハンガード × エビーティ	105
A	30	200H0528	シルダール ジェット エアー ET B/R	2,843	1,322	66	0.17	29	-0.12	2.59	94%	9	5	4	8	10	ハウスター × BW マーシャル	110
A	58	7H10506	メイブル ダウンズ GW アットアウト	2,747	379	54	0.38	22	0.08	2.95	99%	16	-4	11	16	17	ゴールドウイン × ダーナム	97
A	60	200H5929	ジェニベック ブラウラー	2,745	775	50	0.19	46	0.17	2.85	99%	8	5	0	7	9	ハウスター × シトル	101
A	110	200H0560	モニュメント インプレッション ET	2,643	1,277	43	-0.03	32	-0.08	2.54	94%	11	9	10	9	4	ソラテス × ホックター	98
A	112	200H5592	クラックホルム ファイバー	2,639	368	41	0.26	12	0.00	2.60	99%	12	9	5	9	13	ゴールドウイン × ブリッソ	100
D	143	7H8081	エンセナダ ダブナー プラネット ET	2,602	1,779	49	-0.15	60	0.01	2.94	99%	3	-1	0	4	1	ター × 7ル	105

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の少ないもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに県下各凍結精液取扱団体まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、産牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の産牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するように心がけてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となり

雌判別精液を利用するに当って注意事項

雌判別精液は、受胎後100%の子牛を保障するものではありません。実践データ—上約90%の♀が期待できます。(米国において、約1～2割りは♂が生まれるという報告があります。)

雌判別精液は、通常の凍結精液と比較して、未経産牛での受胎率でも約15～20%低下が認められております。授精際には授精対象牛の状態をよく見極めた上でご使用ください。

輸入雌雄判別精液はすべて0.25CCの凍結ストローを使用していますので、0.25CC用人工授精用器具をご使用ください。

兵庫県酪産 事業部 購買課

～ 乳用牛改良情報 ～

総合指数順 (N T P)

《2015-2》

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)H27.2現在

供給 雄牛 路号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定値)				体型のEBV			体細胞 入コア	血統情報	管理形質		備考					
					M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体筋と 骨格	肢蹄		乳用強 健性	乳房	決定 得点	親子関係 在群期間	泌乳持続性
?	JP3H54828X	83,893	114,485	3,327	1,399	65	0.10	92	-0.28	44	-0.01	0.97	0.68	1.49	1.87	1.73	1.84	父 牛 × 母系祖父 ハズナ × ゴーランド	6	101	100
?	JP3H55177X	70,820	186,714	3,069	2,249	75	-0.11	185	-0.1	56	-0.15	0.81	-0.20	1.47	0.58	0.55	2.09	フナツト × ショツル	6	99	101
?	JP3H55080X	71,458	110,337	2,949	1,356	32	-0.19	119	0	43	-0.01	0.45	0.69	0.89	1.92	1.57	2.18	ハーツハイ × 外体ニツク	7	101	101
?	JP5H53562SX	38,979	93,131	2,867	899	49	0.14	101	0.22	46	0.17	-0.83	0.99	0.46	1.35	0.87	2.37	外体ニツク × 7-07	10	99	100
?	JP3H55206X	47,981	153,532	2,857	1,917	44	-0.27	163	-0.04	54	-0.07	0.81	0.29	1.48	0.85	0.96	2.30	ハーツ × シェフストリーム	6	99	102
?	JP5H55084SX	50,870	149,246	2,694	1,826	55	-0.14	150	-0.09	53	-0.06	1.50	0.01	0.74	0.36	0.89	2.08	フナツト × 母	6	99	100
?	JP5H54811SX	70,677	90,061	2,659	1,074	25	-0.16	101	0.07	42	0.07	0.85	0.64	0.97	1.81	1.44	2.15	オムラ × ハド	6	101	101
?	JP3H55056X	97,821	130,478	2,653	1,695	33	-0.30	137	-0.1	43	-0.11	0.76	0.61	0.83	1.57	1.32	1.65	ワカフス × ショツル	6	101	102
?	JP5H54423SX	52,755	84,933	2,475	784	62	0.31	79	0.1	35	0.10	1.31	0.70	1.64	1.27	1.45	1.98	ハーツ × 外体ニツク	7	100	101
?	JP5H55240SX	43,601	128,591	2,445	1,527	48	-0.10	132	-0.01	45	-0.04	1.45	0.06	1.48	0.96	1.21	2.37	オムラ × ハド	8	100	100
?	JP3H53655X	93,615	53,295	2,380	342	32	0.20	69	0.41	36	0.26	-1.41	-0.01	-0.76	1.59	0.44	2.53	ホリウ7- × ガー	6	102	100
?	JP3H53999X	47,536	99,482	2,364	1,494	30	-0.26	81	-0.46	29	-0.18	2.62	1.11	2.74	2.32	2.63	2.45	ゴードン × フリツク	9	100	101
?	JP5H55214SX	68,877	106,192	2,348	1,245	42	-0.06	109	0	39	-0.01	0.11	0.24	0.79	1.34	1.12	2.47	シェフストリーム × トレストー	6	100	100
?	JP5H54028SX	92,337	89,287	2,329	957	37	0.00	98	0.14	37	0.06	1.15	0.23	0.35	0.87	0.88	2.31	オムラ × ハーツ	4	101	101
?	JP5H55072SX	70,165	96,816	2,266	1,104	44	0.01	97	0	32	-0.04	1.61	-0.03	1.29	1.53	1.47	2.31	フナツト × BWヤール	7	101	100

入手難易度

A: 胎産率に依りて供給可能なもの B: 胎産率(時期により入産の早いもの) C: 制限配布(非常に少量しか入産できないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入産できないもの)

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

これらのストロークは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
 ～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県産 事業部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な(平成28年5月現在)輸入検定種雄牛(アメリカ)

T P I

サイヤーマリアーズ
(2014-4)

路号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	F (%)		PRO (%)		胎動率	体細胞数	生産 月齢	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度	備考	
				F	PRO	F	PRO				体型	乳量	四肢	価額度	父			母
507H11351	シガール ベイ スーパーサイヤー ET	2,163	1,987	87	0.10	62	0.00	93	2.97	6.5	1.77	0.88	0.83	87	DAZ	× 母系祖父	7.5	
507H11314	マウントポイント SSI DOY モーグル ET	2,532	1,114	82	0.32	35	0.00	99	3.04	4.5	2.85	2.59	3.5	97	トロン	× マーシ	6.2	
507H11477	デス BKM マツカエリ 1174 ET	2,378	775	38	0.08	31	0.06	96	2.9	2.8	2.9	2.81	2.28	91	アウタ	× ショル	7.6	
507H10848	レイクス マナー RD クラウド子イ ET	2,285	73	54	0.42	16	0.12	98	2.78	4.6	1.54	1.88	1.85	95	カウチー	× コーランドウ	7.0	
507H10849	レイクス マナー PL シヤムロウ ET	2,288	989	40	0.04	16	-0.10	99	2.86	6.3	1.15	1.18	0.13	99	マクスト	× ショル	7.1	
507H10606	デス オブザーバー ET	2,205	987	22	-0.12	28	0.00	99	2.85	5.5	1.72	2.30	-0.6	99	マクスト	× オーク	5.7	
507H10723	デス 527 スター ET	2,167	1,288	17	-0.22	24	-0.12	98	2.76	4.7	1.72	2.12	1.44	94	マクスト	× ショル	6.3	
507H9925	コウブーム ショル ヤス ET	2,139	1,187	50	0.06	34	-0.02	94	3.23	2.0	0.81	1.19	0.16	92	ショル	× マクスト	7.0	
507H8081	エムダグ マー プラネット ET	2,123	1,533	39	-0.14	44	-0.02	99	3.04	5.6	0.69	0.39	-0.3	99	97	× マク	6.9	
507H8361	キングス テンツ T トンゴ ET	2,046	793	36	0.06	21	-0.02	99	2.78	4.1	0.65	0.33	-0.4	96	チーラー	× エルト	6.2	
614H6809	キャニオン プリズ AT エアロ ET	2,024	890	30	-0.02	11	-0.12	90	2.88	-0.4	3.74	1.73	3.74	85	アロウド	× ショル	8.4	
507H10506	メイブル マクス IGW アロウド ET	1,961	-72	28	0.26	2	0.04	99	3.05	0.2	3.82	2.67	3.02	99	コーランドウ	× マー	8.6	
507H10563	MD ハーゼル カーン RED ET	1,935	824	2	-0.24	13	-0.10	97	2.96	1.4	1.56	1.35	1.28	94	カウチー	× コーランドウ	9.2	
507H10999	レカンクリスト GV S プラウド ET	1,895	711	-23	-0.38	14	-0.06	99	3.04	0.6	2.32	2.56	2.61	98	マクスト	× ショル	8.2	
507H10920	ミスター キャントニー コーランドウ ET	1,878	-296	5	0.12	-19	-0.08	99	2.66	0.4	2.40	2.36	2.37	99	コーランドウ	× ショル	5.1	
507H9165	レカンクリスト S プラウド ET	1,438	1,032	-5	-0.34	5	-0.20	99	3.06	-4.2	2.56	1.03	1.48	99	ショル	× マー	8.2	
511H11080	ベティ アムハート ET	2,141	412	6	-0.08	16	0.03	95	3.02	2.1	1.67	1.88	1.61	91	マク	× ショル	6.7	
511H10977	ロッキー マクスター アムハート ET	2,155	153	20	0.11	8	0.03	94	2.81	6.7	0.56	0.78	0.53	92	マク	× オーク	7.2	
511H11000	デュースマント アムハート ET	2,198	402	24	0.08	12	0.00	98	2.62	5.7	0.68	0.70	0.21	93	マク	× オーク	6.5	
511H10360	アニー TBR アムハート ET	2,024	186	6	-0.01	5	-0.01	99	2.85	0.7	2.29	2.18	1.74	97	マク	× ショル	8.4	
511H10675	レイクス エア アムハート ET	2,043	342	-1	-0.12	13	0.02	99	2.82	0.4	2.06	1.70	2.23	97	コーランドウ	× ショル	6.6	
529H14968	ハイウェイ スーパ プラウド ET	2,143	642	20	-0.03	16	-0.03	94	2.77	5.1	0.99	0.95	0.22	94	マク	× ショル	6.4	
529H14733	UFM マクス シェア ET	2,078	223	7	-0.01	15	0.07	99	2.97	3.0	0.52	0.32	0.09	97	マク	× ショル	6.5	
529H13536	コーランドウ プラウド ET	1,836	59	12	0.08	0	-0.01	98	2.7	0.8	1.10	0.74	1.91	95	コーランドウ	× オーク	6.3	
529H14258	レカンクリスト PJ マー ET	2,019	214	10	0.02	14	0.06	95	2.98	2.3	0.83	0.80	1.62	92	マク	× マク	7.0	
529H16153	レカンクリスト ハラダ ET	2,147	5	9	0.07	5	0.04	97	2.64	5.8	1.47	1.92	1.39	92	トロン	× ショル	7.8	
529H14802	クリエー ジェット ET	2,028	183	1	-0.50	3	-0.02	95	2.93	4.2	1.07	1.50	1.16	92	マク	× ショル	8.2	
529H14544	ホルター ジェット マー ET	2,011	86	4	0.01	2	0.00	95	2.94	6.2	0.35	0.12	0.94	90	マク	× オーク	6.9	
594H14105	MS マルチ SHI マクマク ET	1,794	10	2	0.02	-5	-0.05	99	2.8	1.2	2.25	1.81	1.40	99	ショル	× マク	8.4	
529H16017	モーニングビュー マク ET	2,321	538	17	-0.03	19	0.02	97	2.72	4.0	1.33	1.11	0.14	93	マク	× ショル	6.2	
529H14888	リッポット FD ホンボ ET	2,149	401	19	0.03	15	0.02	92	2.62	4.9	0.09	0.12	0.34	90	マク	× マク	8.5	
529H14872	カエルカ ジェット ET	2,180	188	27	0.16	10	0.03	93	2.97	0.5	1.01	0.66	1.33	91	カウチー	× コーランドウ	6.3	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪産 事業部 購買課

バランスブリーディングガイド
 《2015-4》

L P I

◎兵庫県において精液供給可能な(H27年5月現在)検定済種雄牛(本会で扱っているもの)

略号	種雄牛名号	LPI	乳量		乳脂肪		乳蛋白		体細胞	信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質		備考
			(kg)	F (%)	F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	尻	乳用強 健全性	乳房	肢蹄	父牛	母系祖父	
777H2644	ミステイー スプリングス スモークン	2,860	1,650	0.28	92	61	0.05	3.07	96%	11	10	15	6	10	クワンゴード × エビーアイ	母系祖父	105	
777H5929	ジェニベック ブラウラー ET	2,745	775	0.19	50	46	0.17	2.85	99%	8	5	0	7	9	ハクスター × ショトル		101	
777H6183	コムスター レマスト	2,692	1,177	0.01	45	48	0.08	3.12	94%	9	2	5	11	5	ブナキツ × ホルトン		102	
777H0577	デスー オーツリテイー ET	2,644	1,319	0.02	50	74	0.27	2.83	94%	2	5	1	2	-3	ストルジヨック × オーマン		109	
777H5592	クラックホルム ファイバー ET	2,639	368	0.26	41	12	0.00	2.60	99%	12	9	5	9	13	ゴールドウイン × フリッツ		100	
777H6050	フルーノーズ ライジングスター ET	2,606	1,195	0.03	46	55	0.14	2.89	93%	6	6	5	3	5	ストルジヨック × ショトル		104	
777H6053	ハレービル マスケティアー	2,591	300	0.25	38	21	0.09	2.69	95%	11	13	8	7	9	ホナー × ゴールドウイン		97	
777H6198	ジェニベック ハラック ET	2,525	585	0.34	58	44	0.21	2.73	95%	4	0	0	5	2	ブナキツ × ゴールドウイン		107	
777H2137	パインツリー シト ET	2,079	-142	0.16	11	2	0.06	2.93	99%	12	7	10	14	1	ミスターサム × ファインリー		96	
777H2106	スタントンス ステディー	2,070	-338	0.64	54	1	0.11	3.06	99%	6	4	7	3	5	ミスターサム × コンベンサー		107	
777H2221	ミステイー スプリングス パンジャミン RED	1,995	-528	0.19	1	-3	0.13	3.16	97%	6	-1	-1	8	6	カルトーRC × グラントRC		105	

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

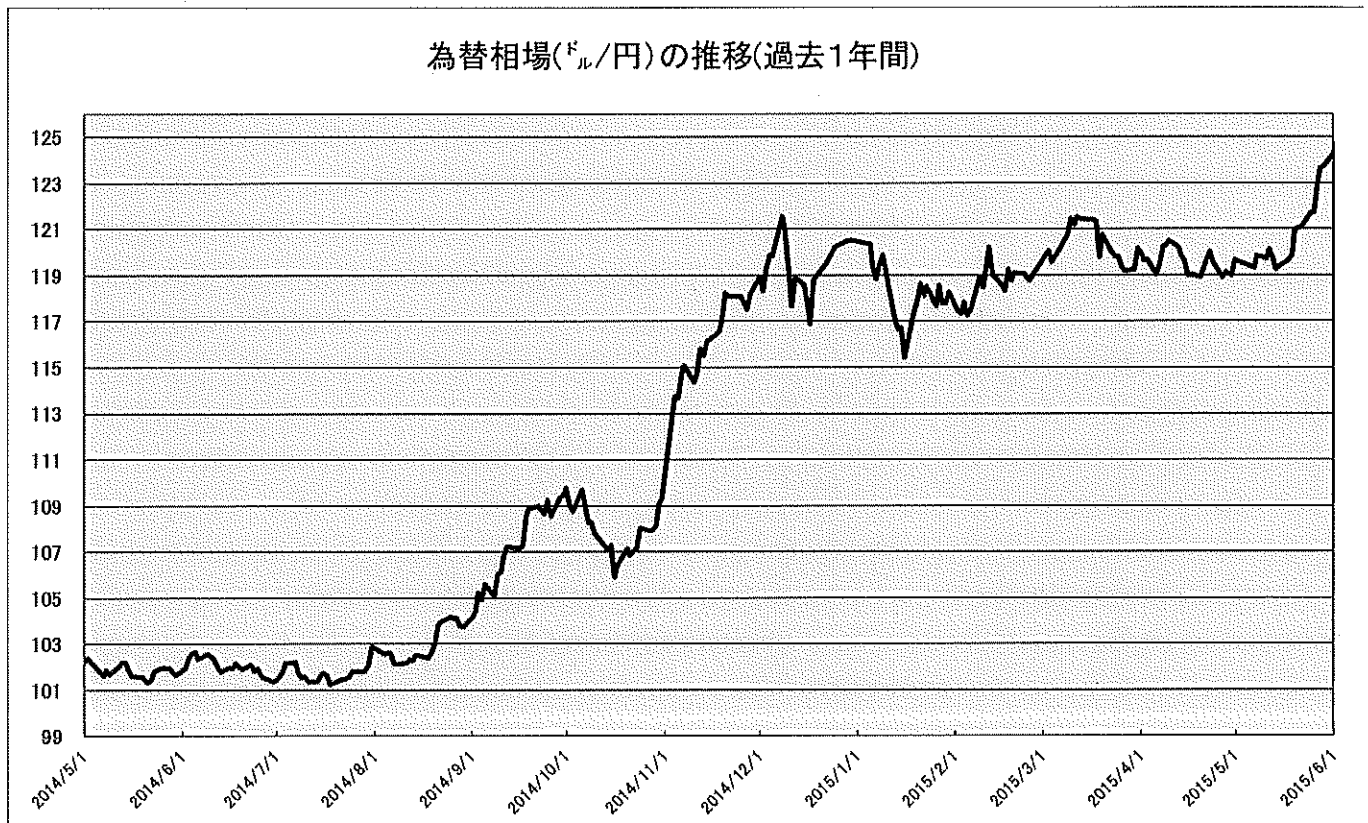
〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

輸入粗飼料の情勢

為替動向 12年ぶりの円安

5月20日に約2か月ぶりの121円台へと円安に進んで以降、円相場は6月に入り124円台まで続落、6月2日には12年ぶりの125円台を記録しました。1年前の為替が101円台だったことを考えると、20%以上の円安となります。



仮に300ドル/トンのを日本で購入する場合、1ドル=101円であれば30,300円ですが、1ドル=125円では37,500円とその差は為替だけで7,200円/トンの値上げとなり、産地価格の動向以上の影響になります。

新穀のアルファルファ及びチモシーの先安感はあるものの、その他の草種については産地価格の大幅な値下げの展開は見込みにくい状況です。そのため、現行の為替を考慮しながら、新穀に関する産地との交渉や実際の買付を行っていくことが必須となってくると考えられます。日本の需要についても、産地価格がより安価なものに移行せざるを得ない状況と考えられます。

北米コンテナ船情勢

北米西岸港湾労使交渉は、現地時間5月22日に北米西岸港湾労組(ILWU)の批准投票を経て、最終合意に至りました。新しく結ばれた労働協約は2014年7月1日から2019年6月30日までの5年間契約となっております。

4月に仮合意が結ばれて以降、港湾での荷役作業は労使交渉前の状況に戻り始め、北米西海岸における本船スケジュールは、やや回復が遅れているオークランド港を除いて、ほぼ通常通りの運航に戻っています。オークランド港についても、4月初旬から続いていた邦船の抜港が解除され、本船の入港が増えたことによりスケジュールは回復していくものと思われます。

4月末時点では、コンテナ船のスペースが非常に混雑しており、それに伴って各船会社より海上運賃一括値上げ(GRI)が発表されましたが、本船スケジュールの回復に伴い混雑は解消しており、各船会社からの値上げ要求も落ち着きを見せています。

さらに、米国-中国間をはじめとして、貨物量は減少傾向にあり、コンテナ船のスペースはやや余りはじめているため、現状、強引な値上げ要求は行われないと考えられています。

また、7月からのBAF(燃料割増料金)やLSS(低硫黄燃料割増料金)などのチャージの値下げの連絡も入ってきています。

ビートパルプ

1. 米国产

新穀の作付けは全域で終了しました。昨年は湿気の多い天候のため6月上旬にずれ込みましたが、今年は例年に比べ温暖な気候であったため、湿気が多かったミシガン州を除き2週間ほど早く作付けが開始され、ほぼ予定とおりに作付けを終えました。

カリフォルニア州ほど深刻ではないにしても、主産地であるミネソタ・ノースダコタは過去100年間で最も少ない降水量を記録しており、土壌水分の不足がその後の発芽や生育に及ぼす影響が懸念されていました。しかしながら、5月の中旬以降、25~30センチに及ぶ降雨があり、一部の畑では冠水するほどの雨量を記録しました。

全体の作付面積は概ね前年と同程度となっております。

2. 韓国の輸入動向

韓国の輸入通関統計によると、4月の輸入数量は15,641トンとなっており、例年とほぼ同じ数量で推移しています。引き続き米国、ヨーロッパ、エジプトが主力の輸入先となっており、この傾向はしばらく変化がないと考えられています。

3. その他

世界の砂糖市況低迷には未だ回復の兆しは見えていません。ブラジルの積極的な売りと

タイをはじめとする、ケインシュガーの生産国への作柄の期待もあり、世界的に減産の圧力が強まっています。中東およびヨーロッパにおいても競合するビートの減産が見込まれています。

アルファルファ

カリフォルニア州

最南部のエルセントロでは5月に季節外れの降雨が3回もあり、2番刈の終盤と3番刈の序盤で降雨被害が出ています。特に5月15日の降雨は酷く、サプライヤーの敷地内も水たまりが多くプレス作業に支障をきたすほどのものでした。現在3番刈の終盤となっており、気温は100F(摂氏38℃)近くまで上昇しているため、1番刈や2番刈に比べ成分が低いものが多く生産され始めています。

米国国内の乳価は低迷したままであるため主に中国への輸出向け需要が中心の取引になっています。このため、中国からの需要主導の相場展開が見られ徐々に産地相場は強含みの様相を呈しています。5月から6月は、断続的に中国向けの出荷が多く、生産スケジュールに余裕がないサプライヤーも出て来ています。

ワシントン州

コロンビアベースンの南部では例年より1週間から10日早い、4月下旬から刈取りが開始されました。気温も順調に上昇していましたが、刈取りが本格化してきた5月10日頃から断続的な降雨がありました。特に5月22日はコロンビアベースン全域で降雨が記録され、多くの降雨被害が出ております。コロンビアベースン全体の1番刈の刈取り進捗は80-90%の段階ですが、その中のおよそ70%~80%が雨当たりではないかとの見方もあります。例年、およそ50%程度の降雨被害はありますが、今年はやや多くなるかもしれません。また、降雨を避けられた圃場についても刈遅れの懸念も出始めており、降雨前の4月末~5月上旬に刈り取った高成分かつ雨に当たっていないものは、米国内需要と競合になっており、これら良品の確保は例年より困難になると思われます。

旧穀の出荷については、引き合いが強まっている中国向けの輸出が好調で、生産農家・各サプライヤーともに在庫は少なくなっているようです。

オレゴン州

オレゴン州もカリフォルニア同様早魃傾向は変わりませんが、5月の天候は良好で、クラマスフォールズの南部では5月最終週から刈取りが開始されています。現在のところ降雨被害はなく、順調に収穫が進むことが期待されます。クリスマスバレーでは5月下旬から徐々に気温も上がってきており、2週間程度で刈取りが開始されると見込まれています。産地の旧穀の在庫は順調に出荷されているようで、スムーズに新穀を迎えられそうです。

ユタ州

ユタ州は例年5月末から6月頭に刈取りが開始されますが、5月の気温が例年より低く推移したため、今年は10日から2週間程度生育が遅れています。そのため刈取りは6月中旬前後から開始になる見込みです。冷涼な気温でゆっくり生育していることから刈取り後に降雨がなければ高成分のアルファルファが収穫できるのではないかと期待されています。

チモシー

<米国产>

コロンビアベースンは6月に入ってから断続的に降雨がありましたが、チモシーの刈取り前であったことから影響はほとんどないと言われています。気温も上昇しており、冬季屋内燻蒸は5月18日の週に終了しております。新穀の刈取りは、南ベースンの早いエリアでは5月24日の週から開始しています。現在全体のおよそ10-15%程度が刈り取られています。例年よりも2-3週間早いスタートですが、サプライヤーによっては例年以上の旧穀在庫を抱えているところもあり、また、日本国内でも旧穀の処分売りも散見される中、新穀の価格についての話題は全く出ていない状況です。

<カナダ産>

灌漑地域であるアルバータ州南部レスブリッジでは気温は上昇しており、生育は非常に順調です。今後の天候に問題なければ、収穫は7月上旬からスタートする可能性があります。単収については、ここ3年ほどは3-4トン/エーカーでしたが、今年は5トン程度になることが予想されています。ドライランドである中部クレモナエリアでも生育は順調ですが、今春の天候は乾燥続きであったため、降雨不足が懸念されています。土壌の水分不足により施肥を遅らせている生産農家もいるようで、一部収穫が遅れる圃場も出てくるかもしれません。クレモナでは7月中旬~8月上旬あたりの刈取り開始見込みとなっています。

スーダングラス

15年産スーダングラスの刈り取りは早い圃場で5月中旬から開始されています。6月1日付け、インペリアルバレーの作付面積報告によると、スーダングラスは前年同月比78%の38,502エーカーとなっており、この時期としては過去5年間で最低の水準です。さらには、5月15日に一部地域で降雨があり、この時期に刈り取られたごく一部の圃場では被害を受けました。また、早播きの面積が減ったことによるプレミアム品の減少予想に、この降雨の影響も加わり産地価格の上昇が懸念されていますが、今のところ産地相場ははっきりと見えて来ていません。

上記の降雨の影響で、その後は例年に比べ10日前後収穫のスケジュールは遅れており、

6月1週からベ어링が徐々に始まる見込みです。現在のところ、生育自体は順調で、収穫が本格化する今月以降、天候が崩れなければ十分な供給量は発生すると考えられます。

加えて、スーダンはインペリアルバレーのみならず、カリフォルニア州中央部、北部、アリゾナ州でも生産されており、全体の供給力を考えれば日本の需要に対して不足する事態になる可能性は極めて少ないと言えます。



スーダングラスの圃場（5月上旬撮影 インペリアルバレー）

クレイングラス(クレインは全酪連の登録商標です)

15年産クレイングラスは、1番刈が終了、現在2番刈が進行中です。1番刈の品質は、例年並みに仕上がっているものの、ウィンドロー(圃場での乾燥)中に風が強い日が重なり、急速に乾燥したことから、一部ですがやや硬めな品質も出ています。

5月15日付のインペリアルバレーの作付面積報告によると、クレインは昨年同月比95%の16,111エーカーとなっています。昨年よりやや減少はしていますが、過去15年間で見ると3番目に高い水準となっており、供給面で大きな心配はありません。スーダングラス同様、5月中旬の降雨により1番刈の後半と2番刈の前半の一部の圃場が雨当たりとなりましたが、産地価格は今のところ昨年並み～やや堅調に推移しています。



クレイングラスの圃場(5月上旬撮影)

ストロー類(フェスキュー・ライグラス)

オレゴン州ウィラメットバレーは、5月に降雨もあり生育は順調です。今年は温暖な天候が続いているため、例年よりやや早めの収穫になる見込みです。サプライヤーによって状況は異なりますが、フェスクストロー、ライグラスストローとも産地在庫に余裕はあるようです。新穀の産地相場にどう影響していくか注視したいところです。

最寄りの積出港であるポートランド港に寄港する定期コンテナ船がなくなる見込みのため、シアトル・タコマ港へは鉄道もしくはトラック輸送をする必要があります。今後は船積みが不安定化する懸念が出てきています。

豪州産オーツヘイ

現地在庫は全域において、中国向けの引き合いが強い低級品を中心に徐々に品薄感が出ているようです。下記は各州の新穀の状況です。

西豪州

15年産の播種は5月中旬から始まっています。すでに北部での播種は終盤に差し掛かっています。今年は播種前と播種後に十分な降雨がありましたが、日中の気温が高く、すぐに水分が蒸発する状態が続き、土壌水分は降雨の恩恵をさほど受けていない状態です。引き続き十分な降雨量が必要な状況です。一方で播種前に降雨があったことから、雑草が生育しやすい環境にあり各生産農家はその対応に苦慮しているようです。

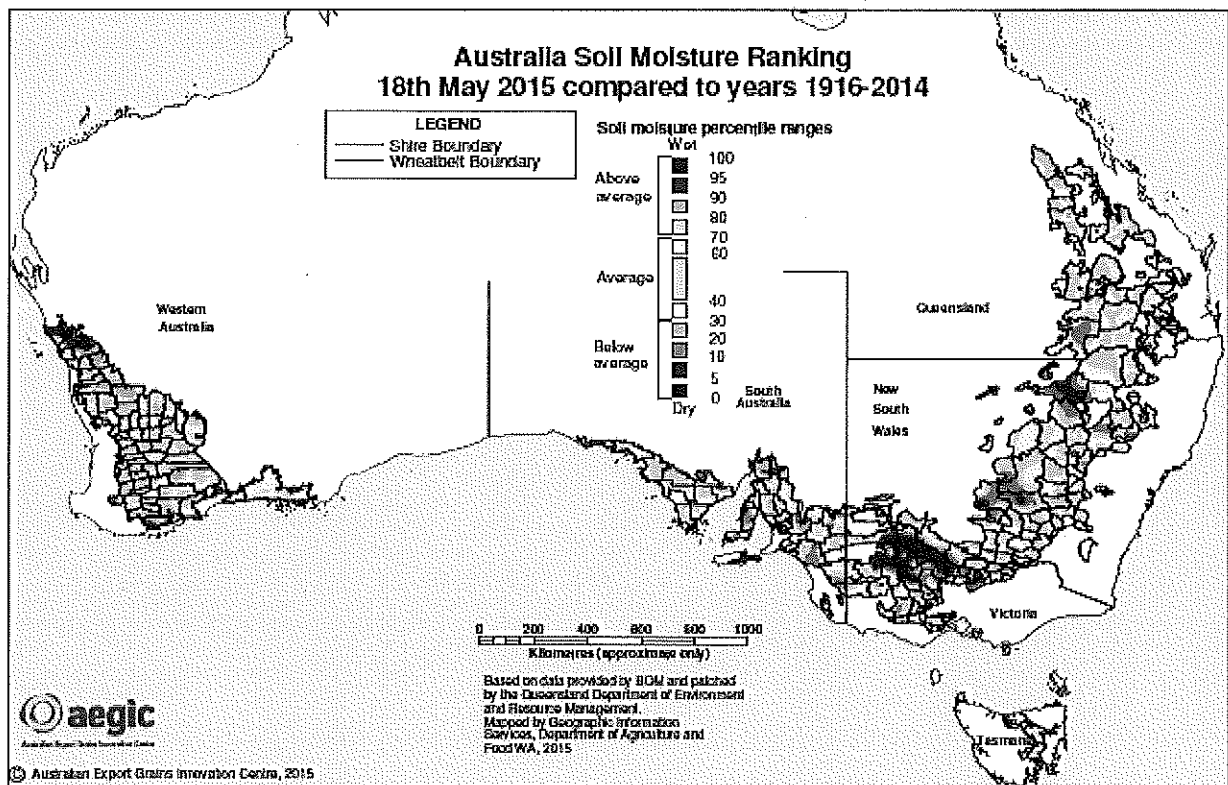
西豪州全体のオーツとしての作付面積は15%ほど増加していますが、オーツ「ヘイ」向けの作付けは20-30%前後の減少の見込みです。東南アジア向けのオーツ「麦」の需要がここ1年で激増しているため、ヘイ向けの生産が削られると予想されています。

南豪州

15年産の播種は5月中下旬から始まっています。西豪州と同様、播種前後に降雨があり土壌の状況は今のところまずまずと言えますが、降雨前までやや干ばつ傾向であったため今後さらなる降雨が必要になりそうです。インドでのレンズマメ及びヒヨコマメの作柄が非常に悪かったことから、当地域ではこれらの作物への転作が進んでいるようで、オーツの作付面積は昨年比で微減と見込まれています。

東豪州(ビクトリア州)

東豪州は、ほとんどの地域で播種は終了していますが、5月中旬に降雨があったものの、引き続き干ばつの傾向にあります。14年産では国内外から強い引き合いを受け、生産農家にとって、オーツヘイは魅力的な品目となっているようです。そのため、15年産の作付面積は横ばい～やや増加の見込みです。しかしながら、今年エルニーニョの発生が予想されており、東豪州は天候が不安定なシーズンになるかもしれません。



豪州の農産物生産地域における土壌水分状況(5月18日現在)

緑色(例年以上・十分な水分)-灰色(例年並み)-赤色(例年以下・乾燥傾向)

以上

平成27年度 兵庫県酪連が実施する酪農振興関連事業

No	事業名	事業体	事業内容	奨励額	予算額	前年実績
1	優良乳用後継牛預託奨励事業	県酪連	県酪連を通じ全酪連販売預託事業にて実施した預託牛に奨励金を支出する。	9,000円/頭	4,500	4,716
2	優良乳用牛確保支援事業 (導入)	県酪連	県酪連を通じ導入した搾乳用初妊牛に奨励金を支出する。 ①乳用種授精牛に限る	25,000円/頭	5,000 (※)	3,650
3	優良乳用雌牛資源確保奨励事業 (性判別精液)	県酪連	県酪連が販売する雌判別精液の購入、又は全酪連預託で受精したものの奨励金を支出する。 ①単価6,000円以上 ②NTPトップ40位以内、又は同等以上の能力を有する海外種雄牛	2,000円/本	1,600	1,600
4	生乳生産基盤強化対策奨励事業	県酪連	生乳の増産に取り組みだ生産者に奨励金を支出する。 ①前年生産量を超えて生産すること ②体細胞数が年間平均30万未満であること	300千円/戸を上限とし、kg単価は年度終了後理事会で決定	(未定)	6,422
5	乳用初妊牛導入助成	県酪連	県酪連が導入する雌判別精液を受胎している北海道産初妊牛に助成金を支出する。 ①導入予定時期6月下旬 ②分娩予定7月中旬から8月中旬	50,000円/頭	1,500	3,500
6	「ひょうごの乳牛」乳量・乳質アップ推進事業 (導入)	県畜産課	県酪連を通じ導入した搾乳用初妊牛に奨励金を支出する。 ①母牛の検定成績の乳量が概ね12,000kg以上 ②NTPトップ40位以内又は同等以上の能力を有する海外種雄牛を父に持つこと	25,000円/頭	2,500	2,500
7	「ひょうごの乳牛」乳量・乳質アップ推進事業 (性判別精液)	県畜産課	県酪連が販売する雌判別精液の購入、又は全酪連預託で受精したものの奨励金を支出する。 ①単価6,000円以上 ②NTPトップ40位以内、又は同等以上の能力を有する海外種雄牛	2,000円/本	1,600	1,600
合計				16,700	20,338	

(※) 乳用初妊牛導入助成の前年実績額は、県酪連が実施した展示販売牛に対する助成金

兵庫県酪農農業協同組合設立に向けたこれまでの取組みの経過概要

(平成 26 年 3 月～平成 27 年 5 月)

期日	会議等	出席者	協議決定事項
26. 3. 25	県酪連理事会	県酪連役員	新酪農協設立基本方針の策定
4～6 月	各会員団体	各団体組合員	新酪農協設立基本方針の説明
6. 30	県酪連通常総会	県酪連会員	新酪農協設立基本方針の承認
8. 20	第 1 回発起人会	発起人	設立発起人会規約の承認 設立手順の決定
9. 8	第 1 回作業部会	作業部会員	目論見書(案)の作成
10. 17	第 2 回発起人会	発起人	目論見書の策定 設立準備会日程の決定 公告内容・方法の決定
11. 11	第 2 回作業部会	作業部会員	設立準備会の議案作成 定款(案)の作成
11. 18	第 3 回発起人会	発起人	設立準備会の議事の協議
	設立準備会	酪農家	定款作成委員の選任
	第 1 回定款作成委員会	定款作成委員	定款の基本となる事項の決定
12. 5	第 3 回作業部会	作業部会員	定款(案)の作成
12. 16	第 2 回定款作成委員会	定款作成委員	定款(案)の協議
27. 1. 19	第 4 回作業部会	作業部会員	組織概要(案)、収支計画(案)の作成
2. 16	第 5 回作業部会	作業部会員	組織概要(案)、収支計画(案)の作成
3. 10	第 4 回発起人会	発起人	組織概要の策定
	第 3 回定款作成委員会	定款作成委員	定款(案)の策定
3. 24	第 6 回作業部会	作業部会員	設立に伴う課題と解決策の作成 収支計画(案)の作成
4. 1	第 5 回発起人会	発起人	設立に伴う課題と解決策の策定 収支計画(案)の策定
4. 10	第 7 回作業部会	作業部会員	分科会(説明資料・諸規程・管理システム)の設置と作成作業の開始
4. 20	第 8 回作業部会	作業部会員	管理システムの導入業者の選定
5. 27	第 6 回発起人会	発起人	説明資料の策定と説明方法の決定

(会議等開催数)

発起人会 6 回

定款作成委員会 3 回

作業部会 8 回

～6月1日牛乳の日、県知事訪問レポート～

牛乳の日とは??

平成13年に国際連合食糧農業機関（FAO）が、6月1日を「世界牛乳の日（World Milk Day）」に設定した事に合わせて、平成19年から国内でも6月1日を「牛乳の日」に設定しました。

そこで6月1日に、兵庫県の酪農の将来を担う酪農家が知事を訪問し、「牛乳の日」のPRと県産牛乳の良さをアピールしてきました。



牛乳を片手に乾杯！その後、記念撮影。

左から

丸尾さん、為金さん、塩見会長、井戸知事、山田夫妻

知事を交えての懇談会。
酪農家の思いを語ります！



兵庫県農政環境部長と懇談会
酪農に対する補助金を手厚くして欲しいと要請するなど、なごやかな懇談会でした。

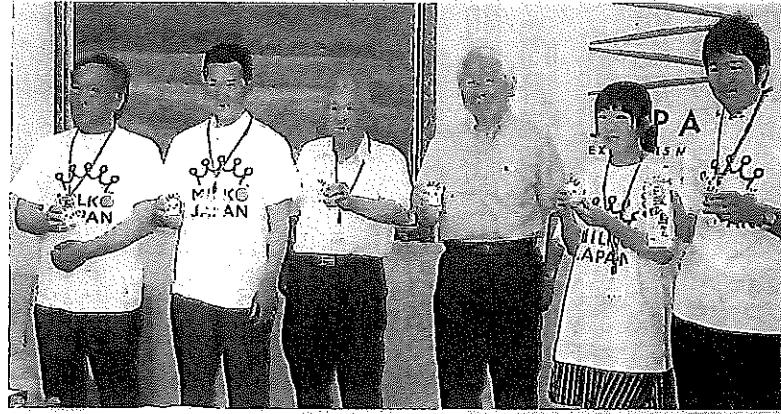


「牛乳の日」、兵庫県産牛乳をPRする素晴らしい機会となりました！

兵庫県酪農農業協同組合連合会



井戸敏三知事(右から3人目)を訪問し、県産牛乳をPRする酪農家ら＝兵庫県庁



県産牛乳のおいしさPR

酪農家らが知事訪問

「牛乳の日」の1日、兵庫県内の酪農家と県酪農農業協同組合連合会(神戸市中央区)の塩見忠則会長が県庁を訪れ、井戸敏三知事に県内産牛乳のおいしさなどをアピールした。牛乳の日は、業界団体「Jミルク」が2007年に制定した。表敬訪問した酪農家は、丸尾建城さん(62)は、赤穂市、為金和徳さん(38)は姫路市、山田一輝さん(26)と知代さん(27)は南あわじ市、の4人。飼料自給化や作業負担を軽減する「搾乳ロボット」導入など、それぞれの取り組みを説明した。丸尾さんは「県内の酪農協を一本化し、来春には新組織を立ち上げる。支援をお願いしたい」と訴えた。

(桑名良典)

6/2 神戸新聞より

家が上手く搾乳するためポイントを優しく説明した。

模擬搾乳牛はサイズも大きく、斑紋も実際の牛と同じ。本物さながらの姿に驚いて泣き出す子もいたが、そのリアルさゆえに真剣な目で搾乳する子も多かった。

参加した酪農家は次のとおり(敬称略)。

- ▽北出愛(岡山岸牧場)
- ・北海道)▽伊藤駿(鶴巻町畜産開発公社・岩手)
- ▽松下克己(松下牧場)

- 静岡県)▽松本千春(ラフリー牧場・福井県)▽
- 加藤悠太(加藤牧場・愛知県)▽花房享一郎(フ
- ラワーステーシヨンファ
- ーム花房牧場・兵庫県)
- ▽長崎清子(山田牧場・
- 滋賀県)▽谷光美(谷牧
- 場・京都府)▽西原美和
- (西原牧場・広島県)▽
- 小松由季(広野牧場・香
- 川県)▽吉村信子(ミル
- キーフーム吉村牧場・
- 福岡県)▽亀田康好(シ
- ンボライズフーム亀田
- 牧場・埼玉県)

酪農家が知事訪問

兵庫県酪連

兵庫県酪連の塩見忠則会長と4名の酪農家は牛乳の日である6月1日、井戸敏三知事を訪問し、兵庫県産の牛乳・乳製品のPRと酪農振興への支援を要請。淡路島酪農協が製造・販売している生乳鮮度重視牛乳(全国農協乳業協会推奨)「匠」を飲み干した(写真)。

知事を訪問したのは、

6月は牛乳月間



塩見会長のほか、県内各々、南あわじ市の山田二方面で特色のある牧場を輝さん・知代さん夫妻)経営している4名の酪農家(赤穂市の丸尾建城さん、姫路市の為金和徳さん)など説明した。

酪農家 訪問

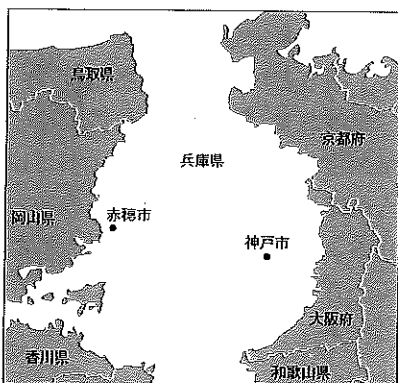
牛の快適性を高めて、 もうかる酪農を目指す

株式会社 丸尾牧場
代表取締役

丸尾 建城さん

兵庫県赤穂市高野281-1

兵庫県赤穂市で唯一の酪農家である株式会社丸尾牧場は、経産牛130頭と育成牛70頭（うち北海道への預託40頭）を飼養し、年間1,170tの生乳を生産している。作業は代表取締役の建城さん（62）と妻祐子さん（61）、次男建治さん（31）のほか、従業員3人とアルバイト2人を雇用して担っている。建城さんは、父幸男さんからの教えである“牛を鳴かせない”飼養管理をモットーに、新しい技術を積極的に取り入れ、牛が快適に過ごせる牛舎環境を整えてきた。その牛への投資が経営の好循環を生み、餌高などの厳しい環境にも耐え得る経営を築いてきた。そんな建城さんに、牧場の歩み、経営の中で重視してきたこと、今後の展望などを聞いた。



丸尾牧場の皆さん。大人は左から祐子さん、建城さん、美香さん、建治さん。子供は左から建治さんの長男龍稀くん、次女星奈ちゃん、次男一冨くん

頭数規模を3倍に拡大

丸尾牧場はもともと稲作農家で、現在も酪農のほかにコメを5ha作っている。酪農は1956年に幸男さんが住宅周辺で乳牛を飼ったのが始まりで、66年に現在地に移転して24頭つなぎ飼いで牛舎を建てた。

地元の高校を卒業した建城さんが71年に就農し、牛舎を増築しながら経産牛40頭規模まで増頭した。そして、2004年には中国四国酪農大学を卒業した建治さんが経営に加わり、09年にフリーストール牛舎（124床）とパラレルパーラ（8頭複列）などを新築し、これまでの3倍の経産牛120頭規模へ一気に増頭した。

「今後、2家族が生活していくためには増頭が必要と判断しました。また、父親と同じ経営では、息子もつまらないだろうという思いもありましたね」と建城さんは規模拡大の理由を話す。

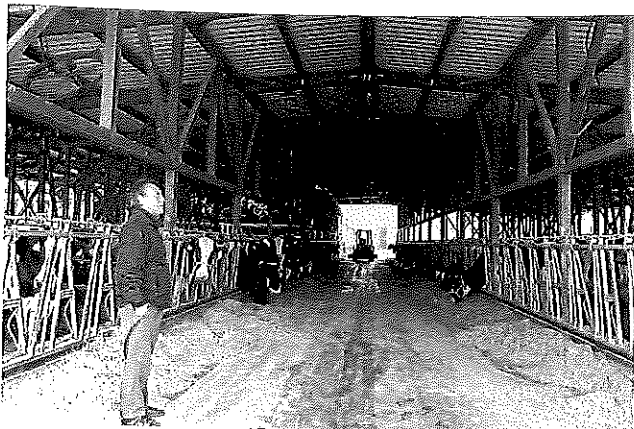
牛を鳴かせない

「私は“もうける”ために酪農

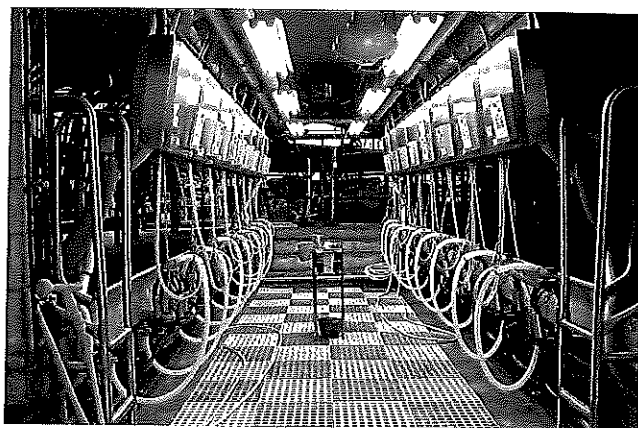
をしています。家族を守る使命があるし、あえて酪農という職業を選んだからには、サラリーマンよりもうけなくては意味がありません」。そう強調する建城さんは就農以来、食欲に経営改善を続け、酪農でもうけるために二つのことを重視してきた。

一つは“牛を鳴かせない”ようにすることだ。「腹がすいていたり、調子が悪かったりしたら牛が鳴きます。“牛を鳴かせない”とは、腹がいっぱいになるよう十分に餌を与え、病気にさせないようにカウコンフォートを考えるということです。これは父の代からの教えです」と説明する。

そのために、20年ほど前から自給飼料生産に力を入れてきた。「機械の減価償却費や労働費などを含めれば、自給飼料も購入飼料と価格的にはあまり変わらないと思います。でも、自分の労賃を考えなければ、草が安く出来上がっているような気持ちがして、牛にたくさん与えることができます。また、同じ土地でできた草をずっと与え



2009年に新築したフリーストール牛舎。現在は乾乳牛も飼養しているが、今後は搾乳牛でいっぱいにする予定だ



規模拡大に際して雇用労働力の導入を想定し、経験の少ない人でも搾乳しやすいパラレルパーラ（8頭複列）を採用した



昨年から新たに飼料用米の生産と利用を始めた。水分含量を18%まで落とし、製粉業者に圧べんにしてもらってから給与している

られることは、牛の健康管理の面でメリットがあります」と笑顔を見せる。現在、イタリアンライグラス35ha、その裏作でグリーンミレット20haを作るほか、飼料用イネ7ha、飼料用米5haを作付けし、粗飼料の約50%は自給で賄っている。規模拡大する前は100%自給していたという。

イタリアンライグラスは耕種農家が栽培し、丸尾牧場は収穫だけを行う“耕畜連携”で生産しており、耕種農家には助成金が支払わ

れ、丸尾牧場は労働負担が軽減されている。また、飼料用イネは5年ほど前から、飼料用米は昨年から新たに取り組んでおり、餌高に対応している。

“正の循環”をつくる

牛が快適に過ごせる牛舎環境を整えるため、建城さんはフリーストール方式を採用し、換気扇や細霧、屋根へのドロマイト塗布などによる暑熱対策、防虫ネットによるサシバエ対策、ヒーター設置による子牛の保温対策などにも取り組んできた。

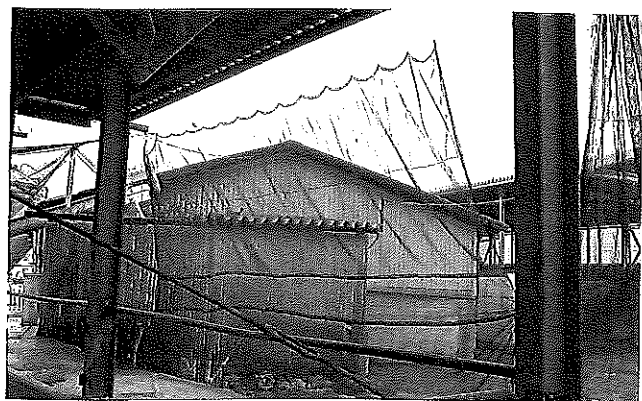
「牛がストレスなく過ごせるように考えるのは、酪農家として当たり前前のことです。牛が快適でなければもうかりません」と言い切り、「牛に良いことは何でもすぐにやってみますが、何をしてもお金が回るので、すぐ行動するためにはもうけておかなくて

はいけません。牛に良くしてやれば、自然にお金は入ってくるようになります。それをまた牛にかけてやったら、牛がさらに良くなってお金が入ってきます。そうした“正の循環”をつくっています」と話を続ける。

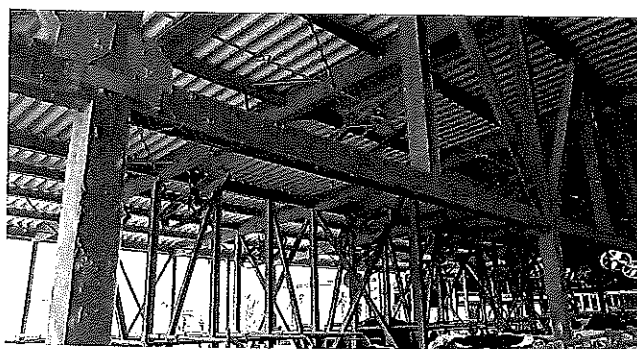
その時の流れを読む

もうけるためにもう一つ重視してきたのは、常に情報を入手できるようにアンテナを張り“その時の流れを読む”ことだ。

例えば、今でこそ体細胞数は常に20万以下をキープし、近畿圏でもトップクラスの乳質を誇る丸尾牧場だが、10年ほど前まではあまり乳質は良くなかった。建城さんは「とにかく量を搾ればもうかる時代があったので、質より量を重視していました」と振り返る。しかし、消費者の安全・安心への関心が高まり、質の高い乳を搾った



サシバエの被害を防ぐための防虫ネットを設置している



暑熱対策のために牛舎内には多数の換気扇を配置。今夏からは細霧を噴霧して牛舎内の温度を下げるシステムを稼働させる

さっそく暑熱対策を始めよう！

1. ファン等を活用して風通しを良くしよう。
 - ① ダクト・ミスト（細霧）を活用しよう。
2. 牛舎環境を改善しましょう。
 - ① 飼槽をきれいに清潔に保ち、きれいな水を確保しよう。
 - ② ドロマイトや遮熱ペンキ等を利用して屋根の熱を遮断しよう。
3. 飼料の給与回数を増やしてDMIを確保しよう。
 - ① 涼しい時に飼料給与の割合を増やそう。
(かため食いはよくありません！)
 - ② ビタミン添加剤給与でストレスを緩和させよう。
 - ③ ミネラル添加剤でミネラルの補給をしよう。
 - ④ 重曹給与でルーメンpHを調節しよう。
比較的涼しいこの時期から給与してください
4. できるだけ高品質粗飼料を給与しよう。
5. 牛体をきれいにしよう。
 - ① 体を洗って汚れを落とそう。
 - ② 毛刈り等で熱を発散させよう。
 - ③ 牛体へのブラッシングでストレスを緩和させよう。

今、暑熱対策を怠ると乳成分の低下や
低酸度乳等の問題の引き金になる可能性が…。



この夏も快適に過ごすために、まだ間に合います！

兵庫県酪連 事業部 指導課